

1 □にあてはまることばを書きましょう。

向かい合った1組の辺が平行な四角形を **台形** という

向かい合った2組の辺が平行な四角形を **平行四辺形** という

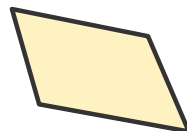
2 台形にはア、平行四辺形にはイ、どちらでもないものには×を書きましょう。



ア



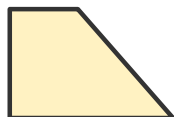
イ



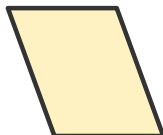
×



イ



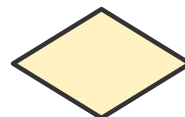
ア



イ



×



イ

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書きましょう。



長方形は、平行四辺形のなかまでもある。



台形は、向かい合った辺が2組とも平行である。



平行四辺形は、向かい合った辺が2組とも平行である。

おうちの方へ

- 向かい合った1組の辺が平行な四角形が台形、2組とも平行な四角形が平行四辺形です。
- ②：長方形やひし形も、向かい合った2組の辺が平行なので、平行四辺形のなかま（イ）です。